

鹿追駐在所速報

交差点における 人身事故発生!



6月3日、鹿追町笹川北9線の町道交差点において、トレーラーと普通貨物自動車が出会い頭で衝突する交通事故が発生しました。双方の運転手が怪我をされており、一歩間違えば死亡事故の恐れもあったことから、交差点を通過する際は、必ず安全確認を行いましょう。

新 得 警 察 署



北のひろめーる

発行：新得警察署

地域・交通課 交通係

0156-64-0110

R8-52 令和8年6月4日

鹿追町で重傷事故発生



6月3日午前10時頃、河東郡鹿追町
笹川北9線の町道において、普通貨物車
とトレーラーが出合い頭に衝突する事故
が発生しました。

この事故で両方の車の運転者さんが重
傷を負っています。



事故を防ぐためには！！

◎スピードダウンでゆとりある運転を心がける。

- ・スピードの出し過ぎは様々な事故の原因となり、事故における衝突時の衝撃も大きくなります。
- ・スピードが速いと視野が狭くなり、標識を見落としやすくなる、危険を察知するのが遅くなるなど、事故を引き起こす可能性が高くなります。

◎出合い頭の事故は交通事故の中で特に多い事故類型です。

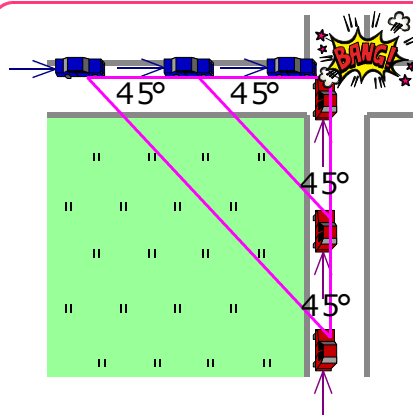
- ・標識を見落とすことなく、停止線の手前で停止、周囲の安全を確認できたら発進する。
- ・交通量の少ない郊外部でも油断せず、他の交通の有無をしっかりと確認する。

◎見通しの良い交差点でも「田園型事故」(※)と呼ばれる事故が発生します。

- ・接近してくる車に気づけるよう、意識的に顔を左右に動かし、周囲の状況を確認する。
- ・交差点の手前では減速し、安全確認を徹底する。

(※)見通しの良い交差点で車同士が出合い頭に衝突する事故を、田園地方や十勝地方で多発することから「田園型事故」や「十勝型事故」と呼びます。

この「田園型事故」の原因は『コリジョンコース現象』が原因となることが多いようです。



相手の車が止まって見える！？

コリジョンコース現象



運転者は横から近づいてくる車を、色や形を認識しづらくぼんやりと動きを捉える『周辺視野』で把握します。

直角に交わる見通しの良い交差点に、同じ速度、同じ角度で接近してくると、相手の車両が常に45度の位置で進み続けるため、車が止まっているように錯覚します。

そのため、直前まで車の接近に気づかず衝突してしまうことがあります。

JAFチャンネル「危険予知トレーニング農道交差点編」

右記QRコードを読み取ると、

YouTube「JAF Channel」にリンクされます！！

